



2020~2021年度

 ROTARY INTERNATIONAL
 第2770地区 **大宮東ロータリークラブ** **週報**
新たな機会へのチャレンジで、
クラブに活力を!

| | | | | | | |
|--|-----|-------------|-----------------------------|----------------------|---------|-------|
| RIテーマ Rotary Opens Opportunities 職業奉仕月間 | 例会日 | 毎週水曜日 | 事務局 | さいたま市見沼区東大宮 | 会長 | 小林 聡 |
| | 時間 | 12:30~13:30 | | 5-50-9・B-2 | 幹事 | 瀬田 雄一 |
| | 例会場 | 武蔵野銀行 東大宮支店 | TEL | 048-685-0145 | クラブ管理 | |
| | 創立 | 1978年10月28日 | FAX | 048-687-3495 | 運営部門委員長 | 高橋洋文 |
| | | | Eメール | omiya.e.rc@nifty.com | 公共イメージ | |
| | | | http://www.omiyaeast-rc.jp/ | | 向上委員長 | 三枝和男 |

 謹賀新年
武蔵一ノ宮氷川神社正式参拝

会長挨拶 **小林 聡 会長**

 みなさん、新年明けましておめでとうございます。2021年(令和3年)の年が明けました。今年が皆さんにとって良い一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。ただ今年、新型コロナの影響で、新年の様相が例年とはだいぶ違います。新年早々、緊急事態宣言が出され、新年会は軒並み中止となっております。コロナへの感染もさることながら、何よりも心配なのは、医療が逼迫して、コロナ以外の病気に罹っても適切な診療を受けられないのではないかと危惧されることです。ロータリーの活動に目を転じましても恒例となっております、大宮北ロータリークラブとの新年合同例会が延期となり、また、2月に予定されておりましたIMも5月に延期されるなど、少なからぬ影響が出ています。こうした中で、当クラブといたしましても、会員の皆さんの安全の確保と新型コロナ流行拡大の阻止という観点から、クリスマス例会を中止とさせていただいたのははじめ、例会場での例会についてもしばらくの間見合わせることにいたしました。もちろん、このまま何もしないでよいと考えているわけではありません。こうした環境の中で、クラブとしてまたロータリアンとして何ができるのかを真剣に考えてまいります。オンラインによる会合の実施や密にならないよう最大限の感染防止策を取って、できることから実施していきたいと考えております。そうした取り組みの一環として、1月12日には、密にならないよう瀬田幹事の会社の会議室をお借りして、理事・役員会を開催しました。また1月13日には、武蔵一宮氷川神社に新年の参拝をまいりました。これも密を避け、参加者は8名と少数精鋭でしたが、厳かな清々しい気分になりました。クラブの発展と会員の皆さんひとりひとりの安全、安寧を祈願してまいりましたので、出席できなかった方もご安心ください。とにかく今は我慢の時です。春が来て、気温や湿度が上がり、ワクチンの接種が始まれば、事態はだいぶ改善されると思います。「明けない夜はない」という言葉を信じてもう少ししばらく頑張りましょう。どうか無理をなさらずに、健康にはくれぐれもご注意ください。今年も一年間どうぞよろしくお祈りいたします。



由来
 氷川神社は社記によると今から凡そ二千有余年第五代孝昭天皇の御代3年4月未の日の御創立と伝えられます。第十二代景行天皇の御代、日本武尊は東夷鎮定の祈願をなされたと伝わっております。第十三代成務天皇の御代には出雲族の兄多毛比命が朝廷の命により武蔵国造となって当社を奉崇し、善政を敷かれてから益々当社の神威は輝き格式を高めたと伝わります。第四十五代聖武天皇の御代には武蔵一宮と定められ、第六十代醍醐天皇の御代に制定された延喜式神名帳には名神大社として、月次新嘗案上の官幣に預かり、又臨時祭にも奉幣に預かる等、歴朝の崇敬を殊の外厚く受けてまいりました。武家時代になっても、鎌倉・足利・北条・徳川氏等相次いで当社を尊仰し、社殿の再建や造営を行っております。

明治天皇の御親祭
 明治元年、明治天皇は都を東京に遷され、当社を武蔵国の鎮守勅祭の社と御定めになり氷川神社親祭の勅書(祭政一致の勅)を賜りました。次で同年10月28日に明治天皇は当社に行幸、御自ら祭儀を執り行われ、更に3年11月1日再び御親祭あらせられました。次で明治4年5月14日に官幣大社に列せられ、明治11年8月31日には明治天皇が当社に三度目の行幸をされました。大正6年には明治天皇御親祭50年祭、昭和42年には100年大祭、平成29年10月には150年大祭が執り行われました。

社名の由来
 氷川神社の社名は二つの説があります。一つは、「氷川大宮縁起」や『風土記稿』に、出雲の国の杵築大社(出雲大社)を遷して氷川神社の神号を賜ると伝わりとある事から、出雲の大河である斐伊川にちなむというものです。もう一つは、鎮座地「高鼻」は、見沼の低地に突き出た大宮台地上にあり古代からの湧水地で、湧き出る清冽な泉は原始の氷川祭祀の対象で、古語で靈験あらたかな泉を表す氷川が社名となったというものです。また氷川神社名の神社は当社から分祀され武蔵国を中心として北海道から鹿児島まで約280社あり、荒川の流域に多く鎮座しております。

訃報
 当クラブ会員でパスト会長の高橋光男様(享年79歳)が令和3年1月8日にご逝去されました。1981年入会以来、40年余りの長きにわたりロータリー活動に尽力されました。ここに故人のご冥福をお祈り申し上げますと共に謹んでお知らせ申し上げます。